

モニタリング実施報告書

平成30年度（定期）（本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市伝統工芸館
所在地	那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇2階
指定管理者	名称 那覇市伝統工芸事業協同組合連合会 代表者 代表理事 上原 昭男 住所 那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇2階 電話 098-855-6789（琉球漆器事業協同組合内）
指定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	モニタリング実施方針 ・ 那覇市伝統工芸館管理仕様書のとおり管理運営されているか ・ 経営状況は健全か モニタリング実施方法 ・ H30年度事業報告書、実地調査、モニタリングシートによる指定管理者へのヒアリング等によりモニタリングを実施
担当部課（問合せ先）	経済観光部商工農水課 TEL : 098-868-7866 E-mail : kogeikan@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（本市）

事業管理や施設の維持管理は概ね履行されているが事業収支が3年連続赤字となっており、安定かつ継続した運営が困難となっている。

今後の業務改善等に向けた方針（本市）

1 改善・是正事項

平成31年度4月から当面の間、本市において直接管理運営し、今後の那覇市伝統工芸館の運営等について検討する。

2 課題事項

3 最重要事項

4 その他

1 基本的考え方及び管理体制

伝統工芸館の設置目的である「伝統工芸産業の振興及び発展を図る」、「市民文化の向上に資する」を理解し、指定管理業務を適切に履行するよう努めている。

特別展示室、体験工房、販売場等の施設運営及び維持管理について、業務仕様書に基づき履行できる体制を整えている。

職員研修は、ディスプレイ研修やOJT研修を実施しているが接遇研修は行っておらず、接客の機会が多い施設の性格から毎年実施する必要がある。

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

利用者の多い琉球ガラスや壺屋焼体験工房等について、安心安全や汚れ対策に万全を期す必要がある。

利用者及び未利用者へのアンケートを充実させ、利用者ニーズの把握やサービス向上を図らなければならない。

職員の事務分担を見直し、効率的・効果的な体制作りを努めているが、事業収支が3年連続赤字となっており、安定かつ継続した運営が困難となっている。

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

指定管理者である伝統工芸事業協同組合連合会は、壺屋陶器事業協同組合や琉球漆器事業協同組合等の5団体で構成されている。

特別展示室、体験工房、販売場等を管理運営しているが、収入の減少等により3年連続赤字となっており、安定かつ継続した運営が困難となっている。